

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表（山口県立大学）

国際文化学部 文化創造学科

2025年度以降入学生用カリキュラム：合計29単位（基盤教育13単位）（学部共通2単位）

省令で定める単位数等の基準数相当分（13単位）

科目名	単位数	授業内容
ライフデザイン	2	学習面・生活面に係る課題に対するグループワーク等を通じて、自律した生活者としてのスキルを身に付けるための授業を展開する。 ・DV被害者支援団体から講師を招聘し、DV被害等に合わないためにどのような点に注意すべきかについて学習する。 ・山口県弁護士会等に勤務する講師を招聘し、消費者トラブルについて学ぶ。 ・山口保護観察所に勤務する講師を招聘し、薬物乱用のリスクについて学ぶ。
就業体験・インターンシップ	2	主に県内の事業所においてインターンシップを行い、地域で働く意味を知るとともに、自分の専攻分野や将来の職業選択に生かせる実践的な就業体験を行う。
生命と倫理	2	・助産師経験のある教員が、出生前診断・生殖補助医療現場について講義を行う。 ・小児科・NICUでの看護師経験のある教員が、子どもと生命に関する倫理について講義を行う。 ・消化器外科の経験のある教員が、消化器疾患、特にがんに関する講義を行う。 ・外科医経験のある教員が、最新医療技術について講義を行う。
地域環境論	2	NP0法人や市民活動団体の代表者として組織のマネジメントをしながら活動を実施している教員が、課題解決のため継続的に実践できるよう、その取り組み事例等を紹介しながら授業を行う。
日本の芸術と文化Ⅰ	1	表千家同門会の学校茶道指導者である講師が、茶道の基本的な作法を修得することを目標とする授業を行う。
日本の芸術と文化Ⅱ	1	華道専正池坊及びロイヤルフラワーアレンジメントの資格を持つ講師が、生花、自然花、自由花の実技とともにニーズにあったフラワーアレンジメントも取り入れる等華道の様々な技法の修得を目標とする授業を行う。
山口の芸術と文化	1	日本伝統工芸展に複数回入選歴のある萩焼作家である教員が、作陶の指導を行う。
データサイエンス概論	2	民間企業に勤務経験のある教員が、分析事例の説明として簡単な実例を用いる等、実務のノウハウ等を組み込んで授業を行う。
デザイン文化論	2	日用品・工芸品におけるプロダクトデザイン、マーケティングの実務経験を持つ教員が、デザイン全般についての講義を行う。
文化創造論	2	メディア表現（写真、映像、Web、GISなど）を活用したデザインに関する企画、制作、ディレクションの実務経験を持つ教員が、自らの経験をもとに講義を行う。
文化創造ワークショップ	2	・中原中也記念館に勤務する講師を招聘し、現役の学芸員の実務経験をもとに文学に関わる展示方法について講義を行う。 ・プロダクトデザイン事務所を主宰する講師を招聘し、現役のブランディングの実務経験をもとに付加価値創出サービスについて講義を行う。
デザイン概論	2	グラフィックデザイン、メディアデザイン、プロダクトデザインなどの実務経験を持つ講師陣が、デザイン全般についての講義を行う（オムニバス）。
地域デザイン論	2	日用品・工芸品におけるプロダクトデザイン、マーケティングの実務経験を持つ教員が、立体デザインについての基礎的な演習を行う。
地域デザイン実習	2	日用品・工芸品におけるプロダクトデザイン、マーケティングの実務経験を持つ教員が、地域を題材とするデザインについての実習を行う。
メディア表現論	2	メディア表現（写真、映像、Web、GISなど）を活用したデザインに関する企画、制作、ディレクションの実務経験を持つ教員が、自らの経験をもとに講義を行う。
写真概論	2	写真の撮影制作に関する実務経験を持つ教員が、写真に係る基礎的な知識や技術等の修得について講義を行う。